

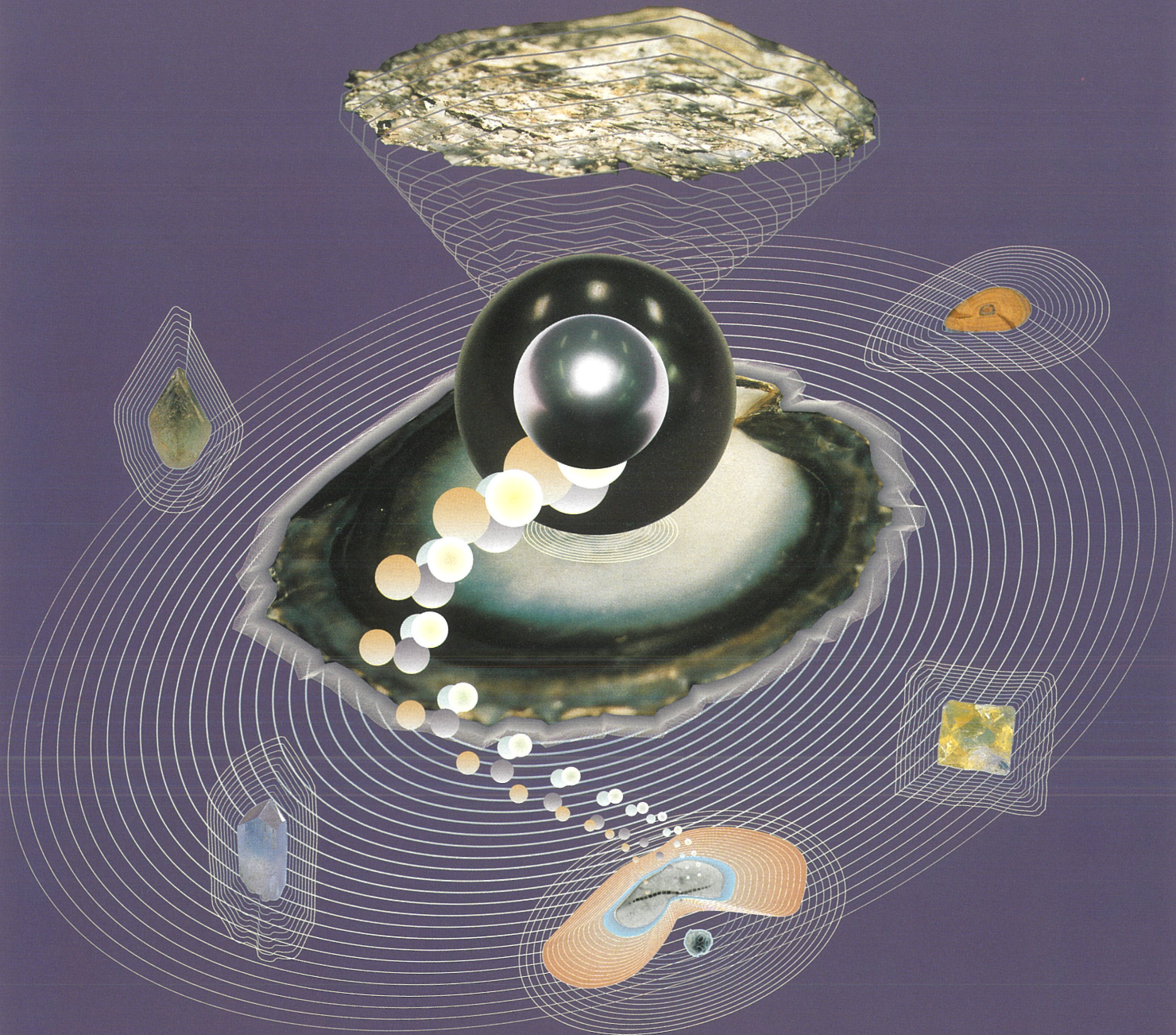
生きものが

第20回企画展

Time and Tide for Biominerals
-Interactive Relationship Between Organisms and Minerals-

はぐくんだ鉱物

時代は、今、バイオミネラル



2000年 10月21日(土)～ 2001年 1月14日(日)

記念行事

◆ 11月12日(日) 記念シンポジウム 午後1時～3時
「人と温泉とバイオ」

●パネラー
木暮 金太夫氏 (日本温泉協会会長)
三田 直樹氏 (通産省工業技術院地質調査所主任研究官)
野中 祐子氏 (雄阿寒温泉野中温泉別館)

◆ 1月7日(日) 記念講座 午後1時～3時

「真珠と真珠貝のふしぎ」
講師：沼子 千弥氏 (徳島大学総合科学部助手)

※上記のイベントは、全て事前申込制となっております。
お電話にてお申込み下さい。

開館時間 午前9時30分～午後5時 (入館は4時30分まで)

休館日 毎週月曜日 (但し、11月13日(月)・1月8日(月)は開館、
翌日は休館となります。)
12月11日(月)～12月21日(木)
12月28日(木)～1月1日(月)

入館料 大 人 720円(580円)
高・大学生 440円(300円)
小・中学生 140円(70円)

※()は20名以上の団体料金です。
※65歳以上・障害者手帳持参の方は、入館無料です。
※この料金には、常設展・野外施設入場料が含まれています。
※11月13日(月)は、入館無料となります。
※第2・第4土曜日は、小・中・高校生は入館無料となります。
(但し、冬休み期間は除く。)

次回企画展

「飛ぶ動物を科学する」(仮称)
2001年 3月17日 [土]～6月17日 [日]



ミュージアムパーク

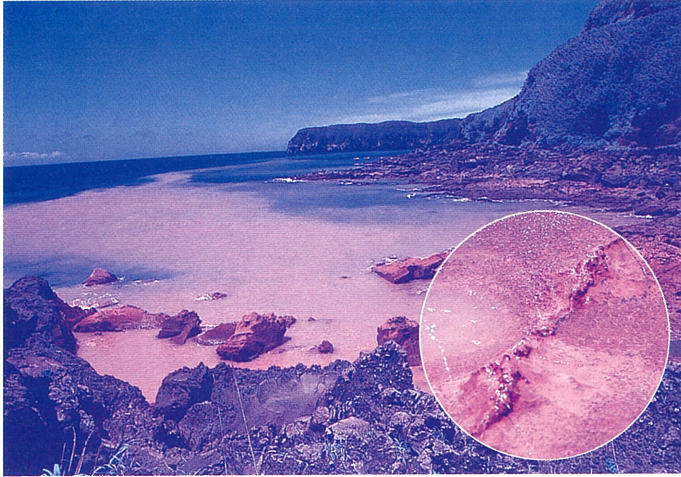
茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県岩井市大崎700番地 TEL0297-38-2000
ハローダイヤル 029-226-8600 #8886(プッシュ回線)
ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>
古紙配合率100%再生紙を使用しています。

「生きものがはぐくんだ鉱物」

— 時代は、今、バイオミネラル —

Time and Tide for Biominerals
-Interactive Relationship Between Organisms and Minerals-



真っ赤に染まった海/温泉噴水にできるバイオマット (薩摩硫黄島)

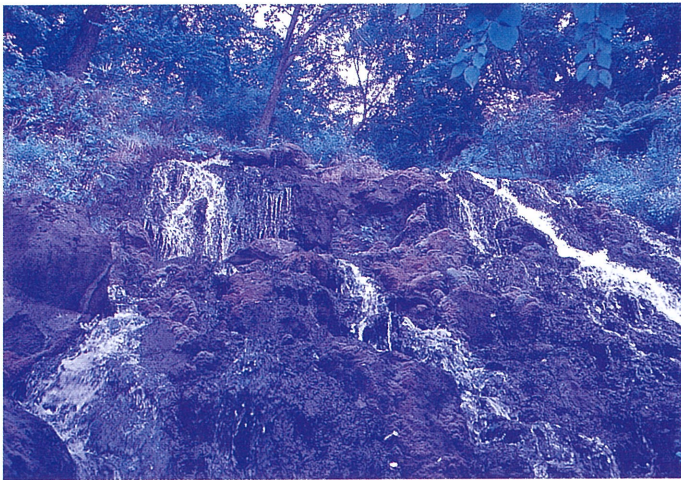
ふつう「鉱物」というと、その形や色の鮮やかさにはばかり目が行きがちですが、最近、さまざまな生物が鉱物をつくっている現象「バイオミネラリゼーション」の世界に注目が集まりつつあります。

温泉水などの特殊な水の中にすんでいる微生物は、しばしば皮膚層状の群集（バイオマット）をつくり、水の中に溶け込んでいる成分を取り込んだり吸着したりして鉱物（バイオミネラル）をつくることがあります。

私たちの体内でも、さまざまなバイオミネラルが硬組織をつくっています。骨や歯、耳石などがその例です。このようなバイオミネラルの多様さとそのはたらきについて紹介します。

また「結晶は生きている」のコーナーでは、鉱物が次第に成長していく様子を、結晶に残された痕跡をたどりつつ紹介します。

今回の企画展では、鉱物の世界をいろいろな生物とのかかわりという新たな観点から見直しています。太古の世界から現在、そして未来へ移り変わっていく地球の自然環境について考えてみましょう。



マンガン酸化物をつくるバイオマットに覆われたオンネトー湯の滝

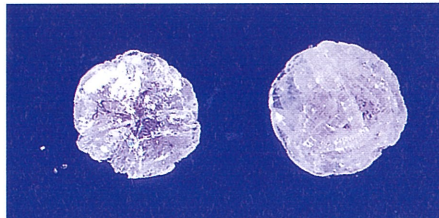
主な展示内容

- 太古の地球環境を変えてきたバイオミネラル
ストロマトライトの海/生物がつくったしま模様
- バイオマットゲート
微生物が鉱物をつくるってどういうこと?
- バイオマットとバイオミネラル
オンネトー湯の滝/バイオミネラルいろいろ/そして環境へ
- からだの中に、バイオミネラル
からだの中のバイオミネラル/海の中のバイオミネラル
- 結晶は生きている
雪の結晶/結晶表面や内部にみたま模様/いろいろな鉱物
- 鉱物たちが生まれたところ
固体・液体・気体から生まれた鉱物/南部・小室コレクション



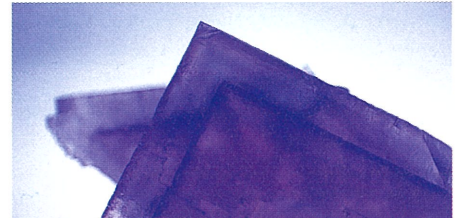
体内に磁石をもつ走磁性バクテリア

© 松永 是

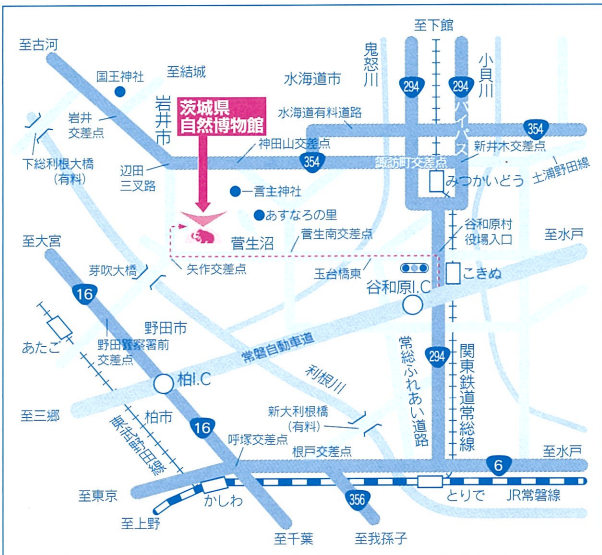


胆嚢の中でできた胆石

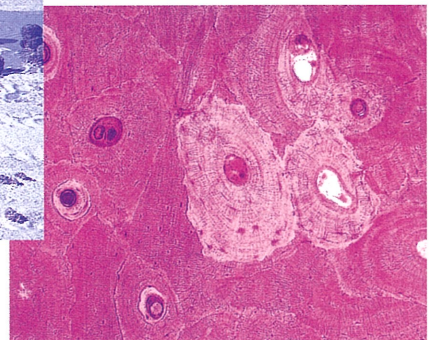
© 九州大学大学院医学研究院



蛍石にみる結晶成長のあと



生きているストロマトライト (オーストラリア) © 広瀬 敬



ヒトの骨の断面構造 © 神谷敏郎

交通案内

- 車利用の場合
常磐自動車道谷和原I.C.から20分
- 鉄道・バス利用の場合
JR柏駅で東武野田線乗り換え、東武野田線愛宕駅～茨城急行バス「岩井車庫行き」又は「岩井西高行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分